



物体検出時の距離精度が大幅に向上

ステレオカメラ RoboVision2s 物体検出パッケージ販売開始

—物体の(大きさ・位置)、点群情報出力。自動運転・自律ロボットのセンシングに—

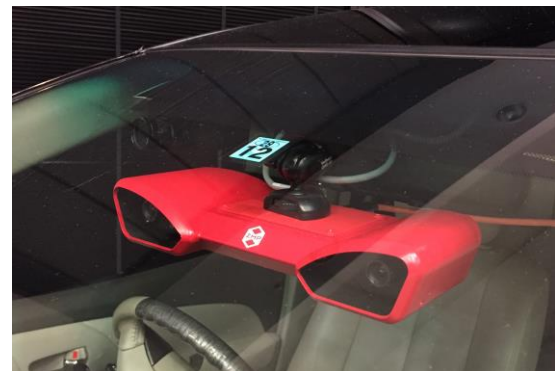
株式会社 ZMP(東京都文京区、代表取締役社長:谷口 恒、以下 ZMP)は、本日、物体検出時の距離精度が大幅に向上したステレオカメラシステム「ZMP RoboVision2s 物体検出パッケージ」の販売を開始いたしました。

昨今、ADAS・自動運転技術の開発、また移動ロボットの開発において、カメラでの環境認識の重要性はますます高まり、特にカメラだけで距離を算出できるステレオカメラの活用が注目されております。ZMP では 2015 年よりステレオカメラシステム RoboVision2 を研究開発用に販売しておりますが、この度ハードウェアを改良した最新のステレオカメラシステム RoboVision2s で撮影した画像から、物体を検出することができるソフトウェアを組み合わせたパッケージを出荷開始いたします。

本製品は、ステレオカメラでの視差画像から算出した距離情報に加え、前方に存在する信号機や標識などステレオカメラの前方の物体検出を行う検出エリアの幅、奥行き、高さを指定した検出が行えます。また、検出する物体



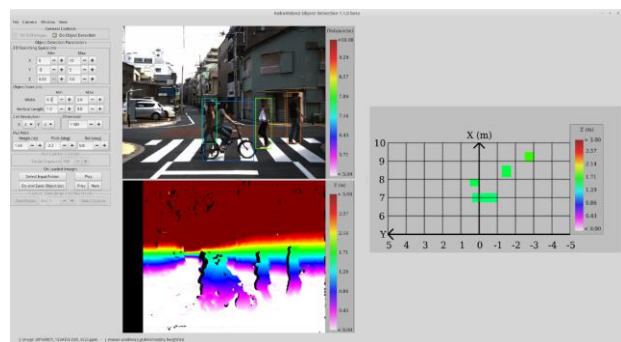
RoboVision2s



車両搭載時



物体検出結果(信号検出)



物体検出サンプルアプリ画面

の幅と高さを指定することでお客様が検出したい対象物に絞った物体検出を行えます。すべての画像領域を対象とするのではなく、物体の存在する画像領域を指定して画像認識などの後処理を行うことでより効率的な処理を行うことが可能です。また、検出した物体の大きさ(幅、高さ、奥行き)、物体のカメラからの位置座標に加え、検出した物体の点群情報も出力することができ、画像情報と点群情報を組み合わせた開発も可能です。サンプルアプリでは GUI 上で容易に物体検出範囲の設定や検出するサイズの設定も可能になっております。



RoboVision2s カメラ部
(レンズ・光学フィルタ改良)



本製品は、自動車のADAS・自動運転技術開発や移動ロボット開発など、ステレオカメラ画像による周辺環境認識を利用したシステムの研究開発へご活用頂くことができます。

価格は、RoboVision 2s 本体・処理 PC・物体検出ソフトウェアのセットで 180 万円（税別）、すでに RoboVision 2s をお持ちの方向けには物体検出ソフトウェアのみで 50 万円で本日より出荷いたします。

【製品紹介 RoboVision2s】

<http://www.zmp.co.jp/products/robovision2s>

【価格】

RoboVision 2s 物体検出パッケージ 180 万円（税別）
 （RoboVision 2s、物体検出オプション、PC のセット）

【主な仕様】ステレオカメラユニット RoboVision 2s

カメラモジュール	イメージセンサ	ソニー製 1/3 型有効 127 万画素 CMOS イメージセンサ IMX224×2
	解像度	1280×960 ピクセル(30fps)、640×480 ピクセル(120fps)
	水平画角	45°
	インタフェース	USB3.0
	基線長	210mm
	機能	同期、ひずみ補正、ステレオ平行化、ワイドダイナミックレンジ、など
ソフトウェア開発環境 (SDK)	ライブラリ	カメラ I/F、視差画像生成
	アプリケーション	RAW 出力、ひずみ補正結果出力、視差画像出力*
	動作環境	Linux/Windows8.1

※製品イメージ、仕様は開発中のものであり、予告なく変更される場合があります。

* 解像度・フレームレートは PC のスペックに依存します。

【本件に関するお問合せ】

株式会社 ZMP プラットフォーム事業部

TEL: 03-5802-6901 / FAX: 03-5802-6908 E-Mail: info@zmp.co.jp

【株式会社 ZMP】

<http://www.zmp.co.jp/>

本社：東京都文京区

代表取締役社長：谷口 恒



RoboCar® 1/10 RoboCar® MV2 RoboCar® MiniVan CarriRo® CarriRo® Delivery

「Robot of Everything 人が運転するあらゆる機械を自動化し、安全で、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、①ADAS(先進運転支援)、自動運転開発用プラットフォーム RoboCar®シリーズ及びセンサ・システム、②移動体メーカー(自動車、商用車、建設機械、農業機械、物流搬送機器、屋外作業機械等)向け自動運転等の開発支援、実験代行 RoboTest®, ③物流支援ロボット CarriRo®の開発・販売を行っています。また、2020 年の無人タクシー実現に向け、公道での技術及びサービスの実証実験を重ねています。2017 年からは日本初の歩道走行を目指す宅配ロボット CarriRo® Delivery の実証実験を開始いたしました。ZMP はこれからも世の中に感動を与える製品やサービスを提供してまいります。